

ED GILLESPIE

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Futurist
- Environmental Entrepreneur
- Author focusing on Sustainability and Innovation



Topics

- Author
- Entrepreneurship
- Environment
- Future
- Innovation
- Sustainability

エド・ギレスピーは、作家、コミュニケーションスペシャリスト、シリアルアントレプレナー、未来派です。彼は「OnlyPlanet-世界一周の飛行のない冒険」の著者であり、飛行機に乗らずに地球を一周することについての本を書いています。魂。エドの中心的な才能は、気候変動から破壊的イノベーションまで、世界が直面する多くの課題の複雑で相互に関連した相互依存の性質を取り入れ、専門家ではない聴衆のためにそれらの常識を理解することです。

現在、エドの焦点は、組織が新しいCovid-19の世界を迅速に理解するのを支援するために、彼の25年の経験を利用することです。これには、過去の過ちを「学習しない」こと、正しい(しばしば厄介な!)質問をすること、そして今日の不快感を超えて、より良く、より回復力があり、責任があり、持続可能な明日のビジネスになることが含まれます。

エドは、2つの主要なポッドキャスト「TheGreat Humbling」をドゥガルド・ハインと、「ジョン・リチャードソンとフューチャーノーツ- 黙示録を生き残る方法」をコメディアンジョン・リチャードソンと仲間の気が進まない未来派のマーク・スティーンソンと共同で発表します。

Ed Gillespieは、ビジネス変革と創造的なコミュニケーションとキャンペーンを専門とする変革機関であるFuterraの共同創設者でした。ほぼ20年間「Futerraは、最大の企業の持続可能性イニシアチブのいくつかで影響力のある受賞歴のある仕事で国際的に有名になりました。エドはビジネスの「父」であり、同僚のために定期的に料理をし、グローバルチームのために毎年恒例の会社をキュレートし、会社の「魂」を保持していました。エドは2019年の初めにビジネスを辞め、人前で話す、責任あるリーダーシップ、目的主導の破壊的スタートアップビジネスで他の機会を追求しました。

専門的にエドは、本物の「侮辱」の彼自身のユニークなブランドで知られていません- 戦略的かつ遊び心のある生意気で、賢明な機知と知恵でクライアントをより高いレベルと願望に刺激します。彼は非常に順応性があり、建設的に挑戦的であり、いつものようにビジネスの聴衆の仮定を押し進め、心を開いて、可能な実用的な解決策と機会をマッピングします。

エドはフォワードインスティテュートのファシリテーターであり、英国最大の25の機関、グリーンピースUKのディレクター、エコリブリウムの受託者とともに責任あるリーダーシップを発揮しています。

Edは、建物の「Fitbit」であるDemand Logicから、大陸横断の予約を簡単にするヨーロッパ全域の鉄道チケット代理店であるLoco2.comまで、ディレクターまたは投資家として多くの先駆的な倫理的ビジネスに積極的に関わっています。飛行機としての列車(2017年にSNCFに売却された後、現在はレイルヨーロッパとしてブランド名が変更されています)。その他には「Common Objective」倫理的ファッション「Urgentem」炭素遷移触媒「Bennaman」代替燃料「Panda

Packaging?竹ベースの製品??Piclo?新しい電力ネットワーク??Bennamann?メタンバイオ燃料??Small Robot Company?農業技術)が含まれます。、生のボトル(金属製の水ボトル)と休憩室(最前線の労働者のための仕事の比較サービス)。

エド・ギレスピーは、BBCからガーディアン、エコロジストからコンデ・ナスト・トラベラーまで、さまざまなメディアに定期的に貢献しているほか、スピーカー、イベントの主催者、活発な司会者、信頼できる議長であり、思慮深い洞察に満ちた面白いプレゼンテーションで有名です。トレンドとユーモア。2001年以来、彼は世界中でプレゼンテーションを行い、香港からプラチスラバ、韓国からオークランドまで、年間数十回の講演を行っています。そして彼は、国連や各国政府から多国籍企業や世界的な協会に至るまで、あらゆる種類の聴衆に耳を傾けてきました。彼は、プレゼンテーションとエンゲージメントのスキルを高めるために、スタンダップコメディにも手を出しました。